

ご安心ください

再編統合・廃止

ジェイコーうつのみや病院は 今後もずっと存続します！

9月27日付けの各新聞において、厚生労働省が、再編対象の候補として当院を含む全国424の公的病院名を公表したことが報道されました。

これは、【類似かつ近接】という判断基準に該当したためとされています。

【類似かつ近接】とは、宇都宮医療圏において、当院と同様の診療実績を有する病院が複数あり、所在地が近接(自動車で20分以内)している場合とされています。

新聞報道では、【診療実績が特に少ない】という判断基準も取り上げられていますが、当院は、災害拠点病院で救急医療の実績もあるため、この基準はクリアーしています。

また、診療実績を分析したと国は説明しますが、糖尿病の診療実績を分析対象としないなど、病院の診療活動の一部しか分析しておらず、地域性を全く考慮しないなど、不十分な評価内容と言わざるを得ません。

厚生労働省としては、全国の公的病院の病床削減を進めるように都道府県に対して指導を重ねているのですが、一向に進まないため、都道府県に対して、具体的な病院名を示し、地域での検討に着手するよう促す目的であるとのこと。

当院では、国の政策方針に則して、平成30年3月に46床を削減し、栃木県に返還しています。

国の分析は、平成29年度を対象としていますので、当院は対応済みになります。

しびれを切らして国が病院名公表という非常措置を打つ前に、当院は、病棟稼働実態を踏まえ、栃木県の勧告もない段階で、自発的に病床削減に踏み切ったということです。

以上の経緯については、栃木県を始め、宇都宮医療圏の医療関係者には周知の事実ですから、当院が、再編統合・廃止の候補にされることはありません。

今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年10月吉日

地域医療機能推進機構うつのみや病院

病院長 草野 英二

事務長 甲斐 龍也

看護部長 園田 保子